

玄米・農産物保冷庫

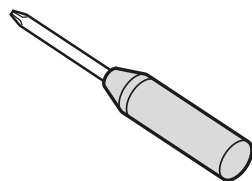


## 保冷庫据付説明書

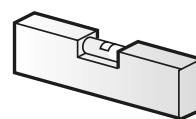
- MTR1400
- MTR1600
- MTR1800

これらの工具をご用意ください。

①ドライバー(+)



②水準器



# 安全のために必ず守ること

- 据付け及びご使用前に、下記の「安全上のご注意」をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。



## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの



## 注意

誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるもの

本文中に使われる“図記号”の意味は次の通りです。

	絶対に 行わないでください。
	必ず指示に従い、 行ってください。
	必ずアース工事を 行ってください。

	電源は必ず切ってから 行ってください。
	触れたり、指や棒を 入れないでください。

- お読みになった後は、冷却クーリングユニット取扱説明書（冷却クーリングユニットに付属されています）とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



## 警告

- 本保冷庫の据付けは必ずこの据付け説明書に従って行ってください。



### 水平な場所に設置する

- 強度が十分で平らなところに、水平になるように設置してください。床面が軟弱であったり、傾斜、凹凸があったりすると、保冷庫の傾きや転倒、水漏れの原因になります。



### 保冷庫の上に物を載せない

- 本保冷庫の上に物を置かないでください。上の物が落下し、ケガの原因になります。



### お客さま自身で据付けをしない

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると、冷氣漏れや水漏れ・感電・火災の原因になります。



### 保冷庫の上に乗らない

- 本保冷庫の上には絶対に乗らないでください。保冷庫のひずみ発生の原因になります。



## 注意



### 直射日光を避け、雨の当たらない納屋、倉庫等に設置する

- 本保冷庫は屋内設置用です。屋根のある通気性の良い、納屋、倉庫等に設置してください。また、設置地盤については、コンクリート土間への設置をおすすめします。廊下等、住居部分へは設置しないでください。条件によっては、外部に結露が発生することがあります。ただし、故障ではありません。



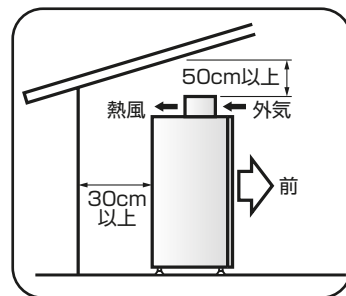
### 排水処理は確実に行う

- 排水処理は確実に行ってください。水漏れにより周囲を濡らす原因になることがあります。

# 2 設置、据付けのしかた

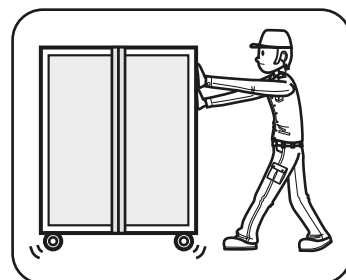
## 1 設置スペースを確保する

- 本保冷库は屋内設置用です。屋根のある通気性の良い納屋・倉庫などに設置してください。
- 設置場所は平らなコンクリート土間をおすすめします。
- 保冷库のまわりに、右図に示すスペースを確保してください。熱気がこもり、パネル外部に結露することがあります。

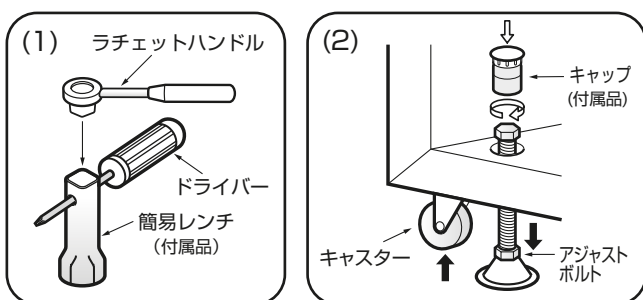


## 2 保冷库を設置場所へ移動する

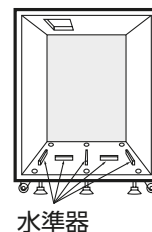
- あらかじめ移動経路上の障害物を取り除き、次の手順で移動してください。
- ①移動の前に庫内の品物はすべて外に出してください。
- ②キャスターを転がして設置場所まで移動してください。



## 3 保冷库を設置する

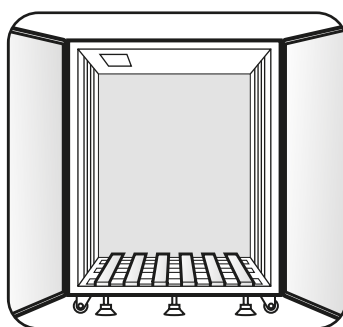


- 次の手順で設置します。
- ①ドライバーあるいはラチェットハンドル(12.7角)等を簡易レンチ(付属品)に差し込んでください。(左図(1))
- ②左図(2)のように、キャスターが据付床面から持ち上がるまで、アジャストボルトを簡易レンチ(又は17mmボックスレンチ)で締めてください。
- ③右図のように水準器で、保冷库の床面が全体的に水平になるようにアジャストボルトを調整してください。
- ④アジャストボルトの上部の穴にキャップ(付属品)を手ではめ込んでください。

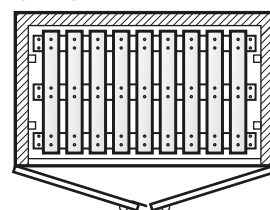


## 4 スノコを庫内に設置する

スノコは、保冷库の床に米袋が直接接触するのを防ぐとともに、冷気が保冷库全体によく行き渡るようにするものです。必ず設置してください。



注意：庫内の奥まで入れないと、ドアが閉まらないことがあります。(下図)



## 5 冷却クーリングユニットを設置する

- 冷却クーリングユニットを保冷库の天井開口部に取り付けます。取付け作業方法については、冷却クーリングユニットの「据付説明書」(冷却クーリングユニットに付属されています)をご覧ください。

## 6 オプションを設置する

- オプション部品の取付け方法については、それぞれに添付されている取付説明書をご覧ください。

# 3

## アジャストボルト調整要領

保冷库は、床面が強固で段差のない場所に設置願います。

### 調整手順

#### ① アジャストボルト3本（①，②，③）でレベル出し

①アジャストボルト①，②，③を付属のレンチで回し、キャスター（車輪）が床面より浮き上がるまで本体を持ち上げてください。

【注】アジャストボルト④，⑤，⑥も床面から浮き上がっている事

②水準器で左右（A位置）及び前後（B位置）の水平を調整してください。

#### ② つぎにアジャストボルト④，⑤，⑥を床面につける

アジャストボルト④，⑤，⑥を回して床面に軽く押し当ててください。

【注】⑥のアジャストボルトは、回し過ぎると床パネル中央が反るので注意してください。

[扉不閉まりの原因になります]

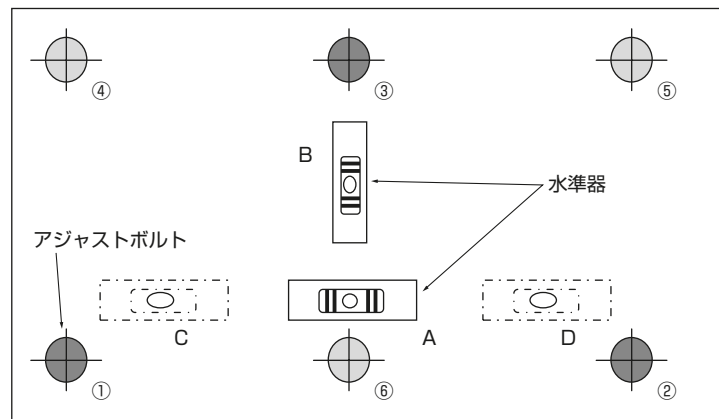
#### ③ 床パネルの水平を再確認

水準器をC及びD位置にあて左右の水平を再確認してください。

次に水準器をB位置にあて前後の水平を再確認してください。

#### ④ 最後に扉の開閉確認

扉が確実に閉まるか確認してください。



〔正面〕

レベル出しは、まず3点で

●ご不明な点は、下記へお問い合わせください。

製造元:

**三菱電機冷熱応用システム株式会社**

〒640-8686 和歌山市手平6丁目5番66号

(三菱電機株 冷熱システム製作所内)

TEL 073-422-8333